

「福井県立大学 Global Gateway 実施設計」プロポーザル審査要領

1 趣 旨

「福井県立大学 Global Gateway 実施設計」に係る業務を発注するにあたり、業者選定のためのプロポーザル(以下「プロポーザル」という。)の審査については、この要領に基づき行うものとする。

2 審 査

(1) 審査の進め方

技術提案書を提出した各社に対してプレゼンテーションを実施し、終了後、「福井県立大学 Global Gateway 実施設計」プロポーザル審査会委員(以下「審査員」という。)の評価を総合し、契約予定業者を特定する。

(2) プレゼンテーション

プレゼンテーションは、1者あたり30分(説明時間を10分、質疑応答を20分)とする。

(3) 審査方法

プロポーザル応募者に対するヒアリングの審査方法は次のとおりとする。

1. 各審査員が審査項目ごとに点数評価する。
2. 応募者が1者のみの場合は、次の(4)の審査会満点の7割以上の得点を採用の基準点とする。
3. 全ての応募者の点数評価を行った後、審査員の協議により技術提案を特定する。

(4) 審査項目とその視点および点数

審査員は、次の7項目について、別紙「福井県立大学 Global Gateway 実施設計 プロポーザル審査票」により、点数評価する。

No.	審査項目	観 点	審査員	審査会満点
1	内観コンセプト	内観について明確なコンセプトが描かれ、かつ、実現のアイデアが提示されているか。	35点	210点
2	機能性	要求水準書に提示した設計目標等に即して、使いやすくする工夫がされているか。	30点	180点
3	所要経費	全体の所要経費が適正か。各工事費の内訳は適正か。	10点	60点
4	業務遂行能力	業務遂行の信頼性を担保する十分な能力があるか。	10点	60点
5	事業スケジュール	要求水準書の事業スケジュールに即した、具体的かつ効率的なスケジュールとなっているか。	5点	30点
6	ライフサイクルコストの縮減	建築設計上、設備設計上の工夫により、ライフサイクルコスト(LCC)の具体的な縮減策が講じられているか。	5点	30点
7	社会性	県産品、県産材、県内企業の活用が具体的に計画されているか。	5点	30点
合 計			100点	600点

3 その他

この要領に定めない事項については、審査会で協議して定めるものとする。